

## 放課後の学習環境

6月5日（水）の放課後、「地域未来塾」が始まりました。これは、東京都の施策の一つで、大学生や教員OB等の地域住民の協力で、学習習慣の確立や基礎学力の定着のため、放課後などに子供たちの学習を支援する取組です。三中では、そこに塾との連携を加え、事前に診断テストを実施、その結果をもとに個人に合ったテキストを編集、塾のカリキュラムに沿った指導をおこなっています。1学期は、2年生が対象で、数学に9名、英語に16名が参加し、講師の支援を受けながら、問題練習を進めていきます。9月までの全8回、本気でがんばる生徒たちを応援していきたい。なお、9月の終わりからは3年生、1月からは1年生で実施する予定です。



また、火曜日と木曜日には、「放課後自習教室」を開室しています。これは、静かに学習に取り組める場所を提供することが目的で、昨年度の生徒総会における要望が実現したものです。生徒は、宿題や問題集など、自分の課題を視聴覚室に持ち込み、勉強を進めます。そこには、「学力向上担当教師」がついて、簡単な質問に答えたり、進路の相談に乗ったりしています。現在は、毎回数名程度の参加しかありませんが、テスト前になると、30名を超す生徒が参加します。自宅では、ゲームやスマホ等の誘惑に負けてしまって勉強に集中できないという人、ぜひ利用してみてください。



**保護者及び地域の皆様、「地域未来塾」、「自習教室」とともに、講師の方を大募集中です。特に、未来塾は講師の数が多いほど、手厚い支援が可能になります。内容は、小6～中1の学習内容の基礎です。お知り合いの方でもけっこうですので、副校長までご相談ください。（6月7日に募集チラシを配布しました。）**